



コミュニティ・スクールだより

～地域のみんなでつくる、彦根の未来～

彦根市教育委員会事務局 生涯学習課

第6号 令和8年2月6日

学校運営協議会は来年度に向けて動き出します！

今年度から、どの学校も4回以上の学校運営協議会の開催をお願いしています。多くの学校で、第4回を残すのみとなりました。最終の協議会は、今年度のふり返りをしながら、次年度の方向性の確認（目標づくり）を行うことが重要です。今年度築き上げてきたものが次年度に生かされるよう切れ目のない学校運営協議会を目指したいですね。



11月13日（木）稲枝北小学校【第3回】

当日はPTA研修会後、特別支援学級の子どもたちが育てたさつまいもを、保護者・運営協議会委員・教職員に販売する活動がありました。販売では大きな声で「いらっしやいませ」とお客さんに声をかけ、お金を受け取ってお釣りの計算をして、「ありがとうございました」と感謝の気持ちも伝えていました。この子どもたちとの交流の時間の後に開催された運営協議会では、「子どもたちがいきいきと活動するために、地域と子どもたちがどう交流を深めていけばいいか」をテーマに熟議が行われ、人材バンクの活用や、地域行事のあり方などについて様々な意見が出されました。

令和7年度 地域学校協働活動推進員研修会



11月14日（金）、南地区公民館で地域学校協働活動推進員研修会を開催しました。講師として滋賀県CSアドバイザーの山元尚美さんをお迎えし、「CSと地域学校協働活動の一体的な推進～推進員の困りごと、解決策をみんなで考えよう～」というテーマでご講演いただきました。その後、グループ交流を行い、互いに情報交換や悩みを相談したり、山本さんに質問したりしてそれぞれの学びの機会となりました。



アドバイザーのお話は、とても具体的で参考になりました。グループ協議では、同じ中学校区の他校の推進員さんと会って話せたのでつながりができて良かったです。



【地域学校協働推進員】



2学期に行われた地域学校協働活動を訪問しました



鳥居本学園

鳥居本小学校

「全校児童で地域の良さを再発見！

1年生から6年生で編成した縦割り班でウォークラリー！」

11月12日(水)、鳥居本小学校では、縦割り班ウォークラリーが実施されました。鳥居本のよさを1～5年生に知ってもらうため、6年生が学級会でウォークラリーのコースを決め、チェックポイントでお話いただく方に電話でお願いしたり、現地の下見に行ったりして準備を進めました。今年は、高尾神社、矢倉川、百々城跡、防災公園の4つがチェックポイントとなり、**各チェックポイントでは、地域の方や防災士さん、大学生に話をさせていただきました。**準備してくださったクイズに挑戦したり、実物を見学したりして、地域のよさを実感する時間となりました。



鳥居本中学校(ボランティア部)

「3Dプリンターを使って革製のオリジナルキーホルダーを作ろう！」

鳥居本地区公民館の趣味・実技講座(3回連続)と鳥居本中学校ボランティア部のコラボ企画が実現しました。地域の人たちが、生徒のサポートを得ながら、3Dプリンターを使って革製のキーホルダーを作りました。講座の参加者は、中学生から丁寧に教えてもらいながら、自分の名前を印字したオリジナルのキーホルダーを作りました。地域の方からは、「**講座を通して、中学生と交流ができてよかった。**」との意見が聞かれ、中学生と地域の方々の心温まるふれ合いの場となりました。秋の文化祭に続き、**学校と公民館がつながる**新しい取組となりました。

稲枝中学校

イルミネーション点灯式

12月6日(土)の夕方、稲枝中学校のグラウンド周りのフェンスには、数多くのイルミネーションが飾られ、地域の人々が集まり点灯式が行われました。

このイルミネーションは、**稲枝中学校の学校運営協議会の中で、生徒会のメンバーの意見がもとになり実現しました。**稲枝地区公民館、青少年育成協議会、青少年指導員会の方々の協力により、準備された大きなクリスマスツリーのイルミネーションや、中学生がデザインしたオリジナルのイルミネーションが光りました。師走となり、心にゆとりがなくなりがちな時期に、道行く人々の心に光を灯す、あたたかなイルミネーションになりました。

(大変好評のため、点灯期間延長になっています。)

